

2025年APEC女性と経済フォーラム

共同声明

「持続可能な成長のための女性の経済参加の促進」

大韓民国・仁川

2025年8月12日

※ 本翻訳は、2025年APEC女性と経済フォーラム共同声明の内閣府による仮訳であり、正確には 原文に当たってください。また、本仮訳は諸般の事情により、今後変更される可能性があります。予め御留意ください。

1. 我々、アジア太平洋経済協力（APEC）エコノミーの閣僚は、2025年8月12日、大韓民国女性家族部長官が議長を務めるAPEC女性と経済フォーラム（WEF）のため、大韓民国・仁川にて会合した。
2. 我々は、アジア太平洋地域が、デジタル・トランスフォーメーションや人口動態の変化など、相互に関連した課題に直面しており、それらが全ての女性と女兒たちに新たな機会をもたらす一方で、既存のジェンダーの不平等を悪化させ、持続的かつ包摂的な成長を妨げる潜在的なリスクも生じさせることを認識する。北京で開催された第4回世界女性会議の30周年を記念し、我々はそのレビュー会議の成果を含む北京宣言・行動綱領へのコミットメントを再確認し、ジェンダー平等と女性のエンパワーメントの促進を継続する。我々は、APECプトラジャヤ・ビジョン2040、アオデアロア行動計画、及び女性と包摂的成長のためのラ・セレナ・ロードマップ 2019-2030の実施に向けた努力を強

化する。この文脈において、我々は2025年APEC女性と経済フォーラムのテーマ「持続可能な成長のための女性の経済参加の促進」及び「連結、革新、繁栄」の優先事項を支持する。

3. 以下の3つの優先分野に焦点を当て、APECエコノミーが共通して対応する必要性を強調する。第一に、雇用機会の拡大、収入の創出、及び個人の成長を実現するための重要なツールである人工知能（AI）などの新興技術を含むデジタルスキルへの全ての女性と女兒によるアクセスの確保を目指し、ジェンダー平等と女性と女兒の経済的エンパワーメントを強化し、経済における彼女たちの完全かつ平等で意味のある参加とリーダーシップを拡大するための協調的な努力を遂行する。第二に、女性と女兒に対するあらゆる形態の差別や暴力を防止・排除することにより、安全で能力を発揮できる環境を構築するための政策と相互協力を支援する。特に、年齢、障害、農村地域、地理的・言語的要因によって、より不均衡な影響を受ける可能性のある女性と女兒に重点を置く。第三に、人口動態や社会の変化に対応し、質の高いケアを提供することの社会的責任の重要性を強調し、ワーク・ライフ・バランスを支援し、有償・無償のケア労働の価値を高める社会を構築するための政策を促進する。我々は、これらの優先分野における具体的な行動を通じて、APEC加盟エコノミー全体の成長と繁栄という共通の目標を達成し、ジェンダー平等構造改革の原則と提言など、関連するAPECの取組を支援する。

女性のエンパワーメントと経済参加・リーダーシップの拡大を通じた全ての人々の成長の促進

4. 女性の経済的エンパワーメントは、経済の強靱性を強化し、全ての
人々の長期的な繁栄を確保するものであり、アジア太平洋地域の包摂
的な経済成長にとって不可欠である。我々は、ジェンダー平等と女性
の経済的エンパワーメントの推進、及び経済における女性の完全かつ
平等で意味のある参加とリーダーシップの拡大の重要性を認識する。
これには、出生率の低下や高齢化といった人口動態の変化や、AIを含
むデジタル技術の進歩による産業構造の変化による労働力供給の不均
衡への対応も含まれる。現在、女性の労働参加率とリーダーシップは
男性に比べて低い水準にあり、性別による賃金格差や不平等が継続し
ており、労働市場におけるジェンダー平等を促進する政策や実践の必
要性がさらに高まっている。また、AIを含む新興技術の急速な進歩
は、デジタル経済への移行を加速させ、柔軟な働き方を可能とするこ
とで、女性の雇用機会を創出するとともに、経済活動における女性の
参画とリーダーシップの拡大の可能性を拡大している。我々は、技
術、特にAIが、女性に対する雇用差別を強化するのではなく、職場に
おける公平性、透明性、及び平等な機会を促進すべきであることを強
調する。デジタル機器へのアクセスと使用が限られていること、及び
新技術に関する教育・訓練機会の不足は、女性のデジタル経済への参
加を制約する要因となっている。

5. 女性による完全かつ平等で意味のある経済参加とリーダーシップへの
APECのコミットメントを示すため、我々は民間部門と公共部門のあ
らゆるレベルのリーダーシップと意思決定における女性の代表性を拡
大し、その進捗状況を監視するよう努力する。また、新たに登場しつ

つある女性リーダーを支援し、女性登用を促進し、エコノミー間で経験を共有することが重要である。さらに、我々は、質の高い教育及び能力開発、金融、技術、市場、資源等へのアクセス強化とともに、女性の雇用、起業、事業拡大への支援を通じた、賃金を含む労働市場におけるジェンダー不平等の撤廃を目的とした政策の策定と実施に努める。この点において、我々は2024年APEC女性担当大臣と貿易担当大臣の共同声明を想起し、女性のグローバル市場へのアクセス拡大、女性主導の中小企業（MSME）の支援、及び貿易参加を阻む障壁の解消へのコミットメントを再確認する。我々は、妊娠、出産、子育てなどのライフステージに応じた要因により、女性が労働市場でキャリアの空白を経験する可能性があることを認識する。我々は、高品質で手頃な価格の保育サービス、キャリアカウンセリング、技術・職業訓練、就職支援サービスへのアクセスを強化するなど、女性向けの支援を強化し、キャリアの空白の負の影響を最小限に抑えることにコミットする。これにより、女性が質の高い雇用に復帰し、継続的に労働参加できることを確保する。

6. 我々は、全ての女性と女兒が人生のあらゆる段階において制度的な支援を強化し、デジタルリテラシーとスキルをさらに向上させることで、デジタル経済に積極的かつ安全に参加し、その恩恵を十分に享受できるよう努める。この文脈において、我々は、デジタル化とAIの広範な影響が多くの産業と職業に及ぶことを認識し、科学、技術、工学、数学（STEM）分野とその他全ての関連分野における女性と女兒の参加とリーダーシップを継続的に同定及び促進する。また、技術教育や職業訓練、ネットワーク構築、メンタリングなど、教育、キャリアの入り口、キャリアの進展における経路の多様化、及びファミリー・

フレンドリーな職場環境の整備を通じて、AIを活用する産業を含むデジタル産業への女性の参入、定着、昇進を支援するため、キャリア開発の機会を拡大する重要性を認識する。

女性と女兒に対するあらゆる形態の差別と暴力の防止と根絶を通じた安全で能力を発揮できる環境の創造

7. 2024年APEC首脳マチュピチュ宣言及び2024年APEC女性と経済フォーラム閣僚声明を想起し、我々は、ジェンダーに基づく暴力がいまだに存在し、テクノロジーが助長するジェンダーに基づく暴力を含む多様な形態と表現に発展する可能性があり、このような暴力の予防と対応が、女性の経済への完全かつ平等で意味のある参加を確保し、APEC地域における持続可能な経済成長を促進するために重要であることを認識する。また、経済的、金融的、職場における差別、賃金格差、金融面での自律の欠如、安全でない労働条件、社会的な保護や雇用保護へのアクセス障壁を含むあらゆる形態の差別が、女性の経済参加とエンパワーメントを妨げ、重大な社会経済的コストを課し、持続可能な成長を阻害していることを懸念している。

8. 女性と女兒にとって安全で能力を発揮できる環境を構築するため、我々は、暴力経験者のニーズを考慮したアプローチを採用し、カウンセリング、保護、医療、法的・財政的支援などのより統合的なサービス、及び社会的・経済的自立支援の強化に努める。我々は、女性と女兒に対するあらゆる形態の差別や暴力に対する認識を高めるため、職場における暴力防止教育や啓発に関するコンテンツの作成・普及、男

性や男児たちとの協力など、予防の強化の必要性を認識する。さらに、国内法規制に従って、AIシステムに起因するものを含め、デジタル空間における有害なコンテンツを迅速に検出して対処するための、官民パートナーシップを含むマルチステークホルダー・アプローチの強化、及び地域・グローバルな協力ネットワークの構築に向けた努力を奨励する。経済、金融、職場における差別に関する問題について、ベストプラクティスを策定・共有し、連携を推し進めることにより、より安全なデジタル及びオンライン環境を支援する機会を検討する必要性を認識する。

質の高いケアシステムの構築による持続可能な未来の実現

9. 我々は、人口動態の変化、出生率の低下、高齢化、家族構造の変化、地域格差などの社会経済的課題が生じることで、有料ケアサービスの基盤を根本から再構成していることを認識する。同時に、これらの変化は、ケアセクターの促進、新たな雇用の創出、ケアの経済的価値の拡大といった機会をもたらしている。我々は、伝統的に女性を主要なケア提供者として位置付ける社会的規範とステレオタイプが、現在の質の高いケアインフラへのアクセス状況と相まって、ケアの負担が家族と女性に不平等に分配される状況を継続させていることを認識する。特に、女性が大半を担う有償・無償のケア労働は、女性の経済的エンパワーメント、経済における完全かつ平等で意味のある参加とリーダーシップを制限している。我々は、職場におけるものを含む有害な社会的規範の変革に男性と男児を巻き込むことの重要性を認識し、労働市場、ケアシステム、無償かつ家庭内のケア労働における平等な参加

を促進することを目指す。

10. 我々は、強固でアクセス可能なケアインフラストラクチャとケアの共同責任が、経済生産性、労働参加、包摂的な経済成長にとって不可欠であることを認識する。PPWEの包摂的な経済成長への持続的なコミットメントに沿って、我々は、ケア労働の価値を認識し、ケア労働の削減と再配分を図るケアインフラへの投資を拡大し持続することにコミットするとともに、子ども、高齢者、障害を持つ人、及びケアを必要とする他の人々の多様なニーズに対応するため、ケアサービスの購入のしやすさ、品質向上、アクセス向上への支援を強化することにコミットし、これらによってケア提供者の経済参加を可能にする。また、我々は、デジタルツールやAIを含む、安全でアクセス可能な新技術をケアサービスに統合し、多様な質の高いサービスを提供・維持できる環境を創造し、結果としてケア経済の拡大に貢献する。我々は、公的部門と民間部門が、ケア責任の共有とワーク・ライフ・バランスの支援を推し進める環境を築く上で重要な役割を果たすべきであることを認識する。この目的のため、柔軟な勤務形態の採用、育児休業のアクセスと利用促進、手頃な価格かつ高品質な保育サービスのアクセス改善、ファミリー・フレンドリーな職場文化の育成を支援する。政府は、公的ケアシステムの設計、運営、監督において重要な役割を果たす。さらに、ケアワーカーに対し社会的・雇用保護を適用し、労働条件を改善するとともに、我々はケアサービスの地域格差の縮小及び需要と共有のアンバランスさを是正に向けて取り組む。

11. 3つの優先分野における加盟エコノミーの具体的な行動と共同の

努力と共に、我々は、必要に応じて、APECの全ての政策と取組において、体系的にジェンダー平等を主流化する継続的な努力の必要性を強調する。我々は、性別に基づくものを含む細分化されたデータの収集、分析、普及、活用を強化し、既存の障壁を特定し、ジェンダー平等を実現するための対応策を設計・実施する重要性を再確認する。APEC女性と経済ダッシュボードのような手段の積極的な利用や、ジェンダー平等予算編成や政策の設計・実施及び制度の強化における影響評価を含むツールキットのさらなる活用を呼びかける。

12. 我々は、貧困層の女性、高齢女性、障害を持つ女性と女兒、必要に応じて先住民族の女性と女兒、遠隔地や農村部に居住する女性と女兒、フォーマルセクターとインフォーマルセクターの女性を含む、多様なバックグラウンドを持つ全ての女性と女兒が直面する制度的・構造的障壁の撤廃に努める。この点において、我々は、女性の経済的エンパワメントの促進とフォーマル経済への参加強化の重要性を強調する「フォーマルかつグローバル経済への移行を促進するリマ・ロードマップ（2025-2040）」の実施への参加にコミットする。特に、複数の形態の暴力やあらゆる形態の差別及び構造的不平等に直面する人々に対し、そのニーズに合わせた保護と支援措置に重点を置く必要がある。また、我々は、環境課題や健康関連リスクに直面する女性と女兒に対し、対応した支援を提供する政策枠組みの確立と促進に努める。

13. 我々は、ジェンダー平等と女性の経済的エンパワメントが、アジア太平洋地域における持続可能で包摂的な成長の重要な原動力であ

ることを再確認する。また、女性の完全かつ平等な経済的・社会的参加とリーダーシップを妨げる多様なシステム上の障壁を撤廃するための強化された集団的努力を呼びかける。この目的のため、我々は、APEC加盟エコノミー間だけでなく、必要に応じて関連する場合に、公的部門と民間部門とのパートナーシップを強化することにコミットする。

14. 我々は、本会議の開催国である大韓民国に対し感謝の意を表し、2026年に中華人民共和国がホスト国を務めるAPECフォーラムにおける次回の「APEC女性と経済フォーラム」及び関連活動に期待を表明する。